

■シンポジウム「法整備支援へのいざない」を開催しました。

令和5年5月27日(土)、公益財団法人国際民商事法センター(ICCLC)、慶應義塾大学大学院法務研究科、名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター(CALE)との共催により、国際法務総合センターにおいて、シンポジウム「法整備支援へのいざない」を開催しました。

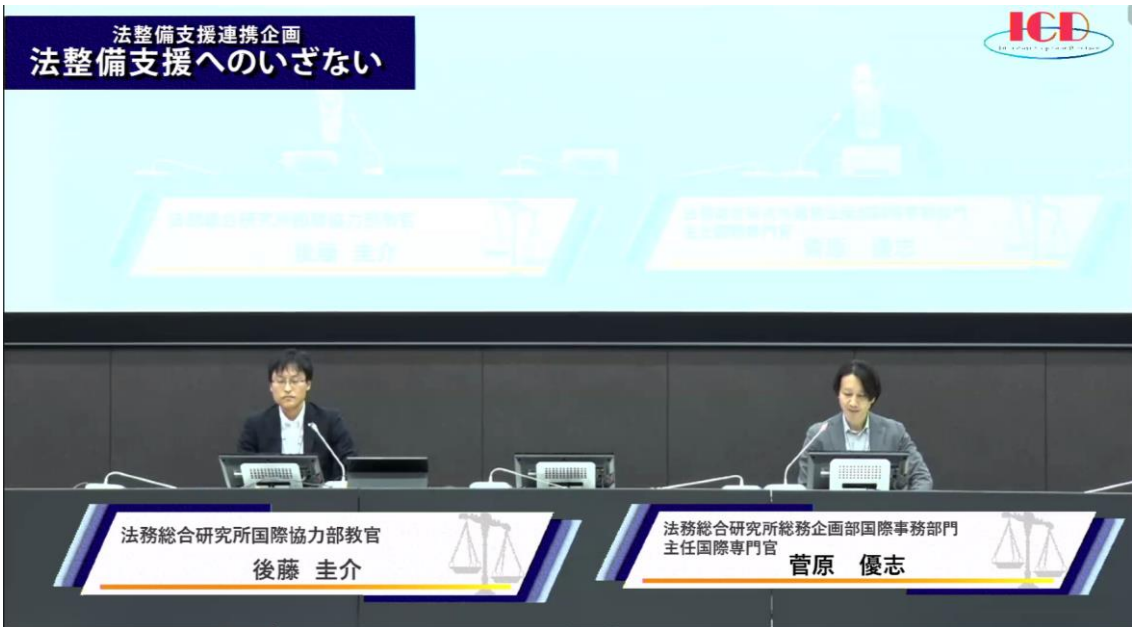
このシンポジウムは、慶應義塾大学、名古屋大学と連携して行っている「法整備支援連携企画」の一環として行われているものであり、主に大学生、法科大学院生や若手の法律実務家の方々を対象に、法整備支援の魅力をお伝えするとともに、キャリアパスの参考となることをテーマとして、毎年開催しています。

本年度のシンポジウムでは、国際協力部教官・専門官による導入の講義、JICA・大学・法律実務家・大使館職員の各分野から登壇者を招いてのパネルディスカッション①、JICA長期派遣専門家及びその経験者を招いてのパネルディスカッション②を行いました。このうち、パネルディスカッション①においては、登壇者の方々がどのような経緯で法整備支援に関わることになったのか、求められるスキルや能力はどのようなものかについて御紹介いただきました。また、パネルディスカッション②においては、登壇者の方々から、現地で法整備支援に携わる醍醐味やその困難について具体的に語っていただきました。

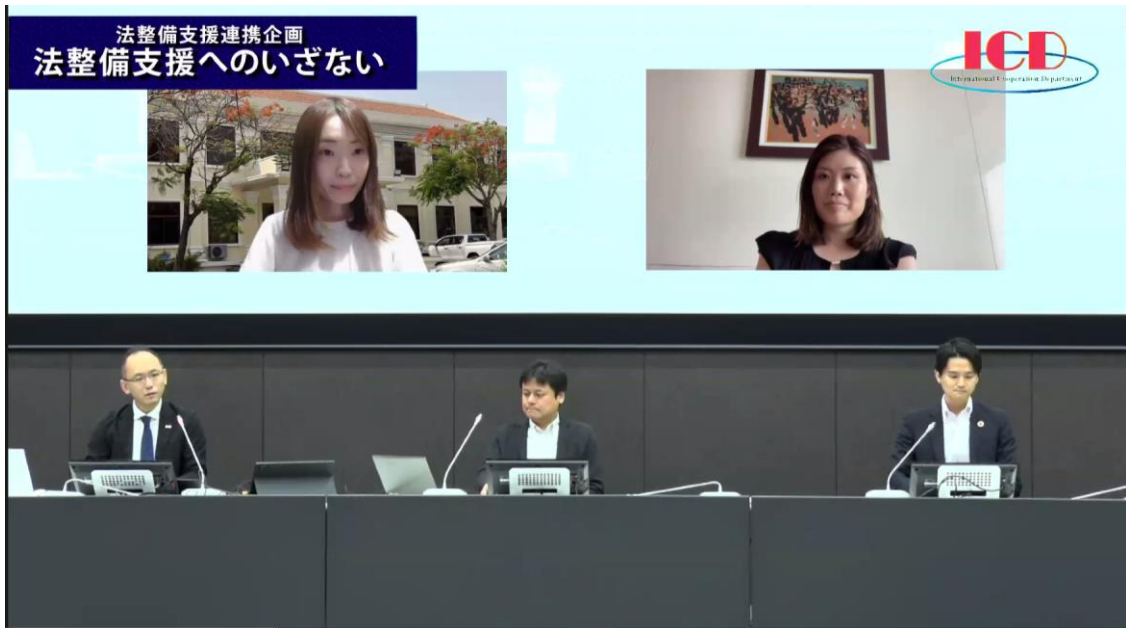
シンポジウムのプログラムについては別添のフライヤーに記載しております。シンポジウムの内容については、当部が発行するICD NEWSで概要を御紹介するほか、国際民商事法センター発行のICCLC NEWSでも詳細な内容が紹介される予定です。いずれも、ホームページにも掲載されますので、是非御覧ください。シンポジウムは来年度も開催予定ですので、法整備支援に興味のある方は是非御参加ください。



【法務総合研究所上冨敏伸所長による開会挨拶の様子】



【導入講義の様子】（写真左は当部の後藤圭介教官、右は菅原優志主任国際専門官）



【パネルディスカッション①の登壇者らの様子】（上段：左から JICA カンボジア長期派遣専門家の戸部友希さん、在ベトナム日本国大使館書記官の井倉美那子さん 下段：左から司会である当部の茅根航一教官、摂南大学准教授の大川謙蔵さん、JICA の芳村慶祐さん）



【パネルディスカッション②の登壇者らの様子】（上段：JICA ベトナム長期派遣専門家の渡部吉俊さん、下段：左から司会である当部の須田大副部長、JICA インドネシア長期派遣専門家の西尾信員さん、元 JICA カンボジア長期派遣専門家・弁護士・当部調査員の内藤裕二郎さん）